



全国大会、中体連、県民体育大会を報告！大崎空手会

大崎空手会は、9月22日（月）、全国大会や中体連などの大会結果を報告するため、町長を表敬訪問しました。

指導者の鮫島光一さん（下原）から、各大会の結果報告が行われ、その後、各選手らから試合の感想や今後の抱負などが述べられました。

【大会結果】

室蘭太路くん 準優勝 全国選手権大会(小学低学年の部)
九州中学校体育大会 団体第3位
(新下兎生くん、栢山嵐太朗くん、大堀拓海くん、川畑聖弥くん、川畑龍輝くん)
中島陽夏さん 優勝 県民体育大会(女子組手個人)
栢山龍太朗さん 優勝 県民体育大会(少年男子組手個人)



▲大会結果を報告に来られた大崎空手会の皆さん



戦没者並びに消防殉職者追悼式！

10月7日（火）、都萬神社境内にある慰霊塔平和公園において、『大崎町戦没者並びに消防殉職者追悼式』が行われました。

式には、遺族や関係者らが参列し、全員で黙とうを捧げた後、東町長が、「先の熾烈な大戦の中で、祖国を思い、最愛のご家族の幸せを念じつつ、数多くの方々の尊い命が失われ、また、町民の生命・財産を守るため、我が身の危険を顧みず、強い使命感のもと消防任務中に殉職された方々の御霊に対し、謹んで哀悼の誠を捧げます。」と式辞を述べました。

式の終わりには参列者全員で献花を行いました。



▲追悼の言葉を述べる遺族代表



ごみ減量化へ！大崎モデルを海外へ！

ごみ処理問題を抱えるインドネシア国デポック市（人口約200万人）から本町のリサイクルシステムを学ぶため、10月6日（月）～10日（金）、国際協力機構（JICA）の支援を受けて、今年度第2班目となるデポック市の関係者5名が来日しました。

ごみ減量化を目的とした『大崎モデル』を参考にデポック市内においても、ごみ分別などの環境づくりやリサイクル普及指導員の育成などを行うため町内の施設（小学校、リサイクルセンターなど）の研修・視察をしました。

ハリディオノ企画調整課長は、「デポック市でも適応できるように努力します。」と話されました。



▲修了証書を受け取るデポック市研修生